

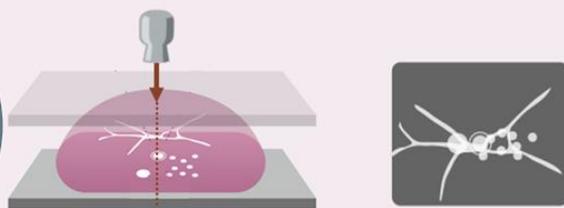
# マンモグラフィを受ける患者様へ トモシンセシス(3Dマンモグラフィ)のご案内

- 当院はトモシンセシス (3Dマンモグラフィ) 機能を搭載したマンモグラフィ装置を導入しています  
※ トモシンセシスとは tomography (断層撮影) と synthesis (合成) を合わせた造語であり **3Dマンモグラフィ**とも言います
- 従来と同じように乳房を圧迫して装置が左右に動きながら撮影することで乳房の**細かいスライス画像**を提供できるようになりました
- これまでの撮影法(2D)と合わせて行うことで、  
乳腺が重なり合って診断しづらい病変も判別がしやすくなります



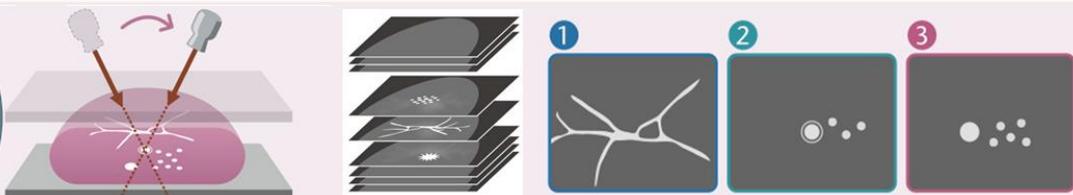
## 従来のマンモグラフィ (2D) とトモシンセシス (3D)

2D



通常のマンモグラフィ(2D)では乳腺の重なりで見えにくい病変もスライス画像(3D)にすると重なりが減少し病変が見やすくなります

3D

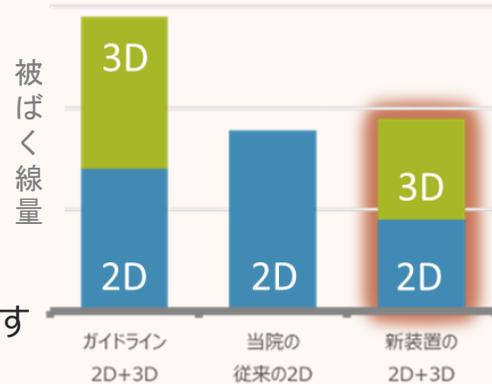


## 検査のながれ



## 放射線被ばくについて

新装置で撮影する2D+3Dの合計は  
当院で従来撮影していた2Dと比較し  
放射線量はやや増加します  
ただし、ガイドラインで示されている値以下の数値となります



## 最後に

トモシンセシス(3Dマンモグラフィ)は従来のマンモグラフィ(2D)に加えて  
細かく乳房を観察可能となり より正確な診断の一助となります  
何かご不明な点がございましたらスタッフまでお尋ねください